

事前評価シート

コード 7-3-3	事務事業名 中町児童館の改修工事	所管部課 児童青少年部児童課
--------------	---------------------	-------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 施設の適正な管理と児童の安全確保目的として老朽劣化部分の改修工事を実施する。	事業の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 経年劣化による屋上防水、床、壁面等改修工事(併設学童クラブ部分を含む)	根拠法令等 西東京市立児童館条例
	事業開始時期 平成 19 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 整備施設数	活動指標の考え方(定義) 整備施設数
	成果指標名 1次	成果指標の考え方(定義) 1次
	1次	1次
	2次 整備計画の進捗率	2次 総合計画による施設整備計画の進捗率

事務事業データ (平年度・最終年度見込み)		単位	18年度	19年度	20年度	目標	年度
	事業費(A)		0	31,500	0		0
	国庫支出金	千円		10,500			
	都支出金			10,500			
	地方債						
	その他						
	一般財源				10,500		
	所要人員(B)	人		0.08			
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	655	0		0
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	32,155	0		0
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (整備施設数)	千円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!
	歳入	千円					
	活動指標	施設数					
	活動指標						
	1次成果指標						
1次成果指標							
2次成果指標	%						

事業環境	事務事業の課題・問題点	総合計画策定以降、施設の劣化が進行し、屋上と外壁の防水工事対応の必要性が急遽発生したため事業費の増額が見込まれる。
	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	国・都・他市・民間等 における類似事業	
	運営上の制約条件・ 外部要因等	児童福祉法に基づく児童厚生施設

コード	事務事業名	所管部課
7-3-3	中町児童館の改修工事	児童青少年部児童課
事業所管部評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高 :法律等で市が実施すべきと定められている。市が主体的に実施すべき事業である。 <input type="checkbox"/> 中 :行政による実施が義務付けられている。市が主体的に実施すべき事業かどうか検討する余地がある。 <input type="checkbox"/> 低 :市の実施が義務付けられておらず、国・都・民間・類似事業などで代替可能であるが、市民要望が強い。 理由: 施設の適正管理と児童の安全確保
	緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 高 :法律等により実施時期が定められている。または来年度実施しないと事業の意味が失われる。 <input type="checkbox"/> 中 :来年度の実施が強く求められている。 <input type="checkbox"/> 低 :実施時期を検討する余地がある。 理由: 総合計画による整備対象と位置づけられているところであるが、今回劣化による屋上及び外壁の防水処理の必要性が発生したため。
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 高 :事業の目的を達成するために必要不可欠である。 <input type="checkbox"/> 中 :事業の目的を達成するために有効である。他の手段・方法を検討する余地はある。 <input type="checkbox"/> 低 :事業の目的を達成するために有効とはいえないが、現状では他の手段・方法がない。 理由: 児童館・学童クラブの今後のあり方、再編成計画の中で中町児童館は拠点施設として位置づけ高い専門サービス・企画等を提供する児童館と構想しているため、施設整備は必要不可欠である。
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 高 :投入経費等に見合う実績・成果をあげることが十分に想定される。 <input type="checkbox"/> 中 :投入経費等に見合う実績・成果をあげられる見込みである。 <input type="checkbox"/> 低 :投入経費等に見合う実績・成果をあげられるとは限らないが代替手段がない。 理由: 厳しい財政事情のなか、必要最小の経費投入で施設の適正管理と児童の安全確保が期待できる。
事業目標達成時の展望 (所管部)	事業実施プラン(事業の展開内容、 事業費の内訳、 所要人員の考え方、 その他)	
	内装工事16,400千円 冷暖房工事1,200千円 屋上防水工事3,470千円 外壁防水工事8,430千円 室内空気測定500千円 合計30,000千円(消費税除く)	
二次評価	将来的には児童数の減少が予想されるものの、中町児童館は児童館全体においても拠点となる施設の1つであると確認できたので、改修工事は是とする。拠点として十分に活用できるよう整備すべきである。	
行革本部評価	将来的には児童数の減少が予想されるものの、中町児童館は児童館全体においても拠点となる施設の1つであると確認できたので、改修工事は是とする。拠点として十分に活用できるよう整備すべきである。	